



噴煙を上げる御嶽山 (9月28日撮影・国土地理院提供)

おいけ かずお 尾池和夫 先生
(京都造形芸術大学学長)かなだ たつき 金田篤樹 君
(高倉小学校6年)やまぐち たすく 山口 賛 君
(嵐山小学校3年)やました ひびき 山下響起 君
(葛野小学校3年)

地球の奥深くには高熱によって岩石が溶けたマグマがあり、それが上がってきたり、水分にふれて泡立つのが噴火です。噴火には「水蒸気噴火」と「水蒸気マグマ噴火」、「マグマ噴火」の三種類があつて、それぞれ空中に飛んで出てくる物質が変わり、噴火後降ってくる灰をとって分析したら、どのタイプの噴火であつたかわかります。御

こども
記者
インタビュー

尾池先生に聞いてみよう!

御嶽山噴火と地球のこと

2014(平成26)年は、9月27日に御嶽山が噴火、11月22日には長野県北部地震があり、さらに阿蘇山も噴火活動を強めています。『びっくり!エコ新聞』こども報道記者たちが、気になる噴火や地震について地震学者の尾池和夫先生にお話をうかがいました。

尾池先生 まず火山の種類について説明しましょう。火山には、二つ種類があつて、これから噴火するかも知れない火山を活火山、もうマグマがなくて噴火することのない火山を死火山と言います。日本には110個の活火山があります。

参考※静岡大学の小山真人教授による解説図



御嶽山はなぜ噴火したか、ということはいくつかあります。一つは、御嶽山の地下10kmくらいのところにマグマが溜まっています。もう一つは、御嶽山の地下10kmくらいのところにマグマが溜まっています。もう一つは、御嶽山の地下10kmくらいのところにマグマが溜まっています。



尾池和夫(おいけかずお)先生
地震学者で第24代京都大学総長、現在は京都造形芸術大学学長。一般社団法人びっくりエコ発電所理事。地球活動の遺産を主な見所とする自然の中の公園・ジオパーク活動を推進する日本ジオパーク委員会委員長でもあります。

御嶽山はなぜ噴火したか、ということはいくつかあります。一つは、御嶽山の地下10kmくらいのところにマグマが溜まっています。もう一つは、御嶽山の地下10kmくらいのところにマグマが溜まっています。もう一つは、御嶽山の地下10kmくらいのところにマグマが溜まっています。

尾池先生 たえばマグマニチュード9くらいの巨大地震がどこかで起こると、地震の波が伝わっていつて地球全体が揺れるんです。その動きでマグマが刺激されて噴火することもあります。それは引き金現象と言います。うんだけど、ピストルの引き金を引くと弾が出るように、マグマがもうそろそろ噴火しようというところに

一回噴火した火山がまた噴火することがありますか?

日本の火山の噴火と、外国の地震は関係があるんですか?

尾池先生 一回噴火してもう噴火しない火山を単成火山といい、伊豆半島の大室山が有名です。茶碗を伏せたような山なんですけど、それはぐーっとマグマが出てきて、噴火しかけて止まってしまうんです。それから大きなマグマだまりの上に火山ができていくところは、また同じところに噴火

御嶽山の噴火と東日本大震災は、関係してるんですか?

尾池先生 噴火してどれだけの重さの物が出てきたかによって決まります。1メートル四方のところに降ってきたものを集めて重さを量り、それがどのくらいの範囲に降っているかわかったら計算できます。それで計算すると、御嶽山の噴火は、3年前の霧島山の噴火の20分の1くらい。だから、噴火としては小さいものだったんですね。ものすごく巨大な噴火は一万年に一回くらいあります。たとえば阿蘇山の噴火では吹き出したあとどーんと陥没して大きな盆地ができるほど、すごい噴火だったんだね。

噴火の大きさは、何によって決まるんですか?

取材を終えて
金田君 ぼくは火山のことはあまり知らなかったですが、爆発にも種類があることなどいろいろわかったので、興味が増えました。わからないことや気がついたことは、自分で調べて、知識をつけていきたいです。
山口君 ぼくは学校で図鑑をたくさん読んでいますが、尾池先生のお話を聞いて知らないことが多くこともわかりました。今日知ったことが、将来につながっていくと思います。
山下君 噴火には前兆があることを初めて知りました。みんなの質問にわかりやすく答えてもらって、すごいいい経験になりました。
尾池先生 いい質問をたくさん出してきてありがとうございます。地球についてはわからないことがたくさんありますが、だからおもしろいのです。これから君たちもいっぱい勉強して、その研究にチャレンジしてみてください。



京都の水をゆぐる旅

～こども報道記者募集!～

開催日:2015年2月14日(土)9:30~16:30

※交通事情等により時間が前後することがありますので、余裕をもってご参加ください。

申込締切:1月31日(土) 決まった方には後日詳細をお知らせします。

応募方法

- 【1】お名前 【2】学校 【3】学年 【4】住所 【5】電話番号 【6】FAX番号(ある場合)
【7】メールアドレス(できればPCの) 【8】参加を希望する理由を書いて、往復ハガキで裏面宛先までお申込みください。

参加費無料

※昼食はお弁当を持参頂くか、ご自分でお持ち込みください。

ホテルのすむとくん

ホテルのひかりちゃん

【対象】 小学校高学年~高校生

※小学生は保護者同伴

【人数】 40名程度(先着順)

【集合】 時間 9:30

場所 京阪三条ロータリー(予定)

※貸切バスでの移動になります

蛇口をひねれば当たり前のように出てくる水。京都ではそのまま美味しく飲むことができます。そんな国は世界にもほとんどありません。このような恵まれた環境は、昔の京都の人たちの知恵と努力で実現し、現在も様々な取組によって支えられています。この取材ツアーでは、京都市民の水の源である琵琶湖から、水道水を作る浄水施設と疏水、使い終わった水の処理施設までを1日でめぐります。「水」への想いが変わること間違いなし!